

目次

本書の使用方法	ii
アルファベット	iii
つづりと発音	iv
語彙・表現	vi

Lektion 1 人称代名詞と動詞の現在人称変化、語順

・人称代名詞 ・動詞の形と現在人称変化	2
・語順（定動詞の位置） ・動詞 sein, haben の現在人称変化	4
<i>Kaffeepause</i> 街	

Lektion 2 不規則変化動詞、名詞の性と複数形

・不規則変化動詞の現在人称変化 ・ja, nein, doch	6
・名詞の性 ・名詞の複数形	8
<i>Kaffeepause</i> 駅	

Lektion 3 名詞・代名詞の格変化

・名詞の格変化	10
・人称代名詞の格変化 ・疑問代名詞の格変化 ・不定代名詞	12
<i>Kaffeepause</i> バン	

Lektion 4 冠詞類、否定文、命令形

・冠詞類	14
・否定冠詞 kein と nicht の使い分け ・nicht の位置 ・命令形の作り方	16
<i>Kaffeepause</i> スーパー	

Lektion 5 前置詞、接続詞

・前置詞	18
・前置詞の熟語的用法 ・前置詞と代名詞の融合形 ・接続詞と語順	20
<i>Kaffeepause</i> ケーキ	

Lektion 6 話法の助動詞、分離動詞

・話法の助動詞	22
・未来形 ・分離動詞 ・非分離動詞	24
<i>Kaffeepause</i> ドイツワイン	

Lektion 7 動詞の3基本形、過去の表わし方

・動詞の3基本形 ・過去人称変化	26
・注意を要する過去分詞 ・過去の事柄の表わし方 ・現在完了形	28
<i>Kaffeepause</i> 収穫祭	

Lektion 8 形容詞の格変化と比較変化

・形容詞の格変化	30
・形容詞の比較変化 ・比較の表現	32
<i>Kaffeepause</i> ソーセージ	

Lektion 9 zu 不定詞、分詞

・zu 不定詞の用法	34
・現在分詞と過去分詞の用法 ・非人称 es の用法	36
<i>Kaffeepause</i> 住居	

Lektion 10 再帰表現、関係代名詞

・再帰代名詞 ・再帰動詞	38
・関係文と関係代名詞 ・関係代名詞の形と用法	40
<i>Kaffeepause</i> エレベーター	

Lektion 11 受動態

・受動態 ・受動文と能動文との関係	42
・受動文の時制 ・自動詞を用いた受動文 ・状態受動	44
<i>Kaffeepause</i> クリスマスマーケット	

Lektion 12 接続法

・接続法とは何か ・接続法第1式の作り方 ・接続法第1式の用法	46
・接続法第2式の作り方 ・接続法第2式の用法	48
<i>Kaffeepause</i> カーニバル	

読解演習

付録	52
・時刻表現 ・序数	
文法に関する補足事項	53
・3格目的語と4格目的語の順序 ・男性弱変化名詞 ・注意すべき nicht の位置 ・形容詞の名詞化	
主要不規則動詞変化表	55

Dialog 11 スキット動画

Hallo, ich heiße Maria. Und du? Wie heißt du?

Ich heiße Takeshi. Ich komme aus Nagoya. Und woher kommst du?

Ich komme aus Köln. Wohnst du auch in Nagoya?

Nein, jetzt wohne ich in Hamamatsu. Da studiere ich Chemie.

Grammatik

1 人称代名詞 「私」や「あなた」の表わし方

ドイツ語には人称と数の区別に応じてさまざまな人称代名詞があります。

- 人称には次の3種類があります。
 - 1人称：話し手
 - 2人称：聞き手
 - 3人称：1・2人称以外の人やモノ
- 2人称には次の2種類があります。

	単数	複数
1人称	ich 私	wir 私たちは
2人称	du 君	ihr 君たちは
3人称	er 彼は	sie 彼(女)らは それらは
	sie 彼女は	
	es それは	
敬称2人称	Sie あなた(たち)は	

- du/ihr (親称)： 家族・友人・恋人・学生同士などの親しい間柄で用いる。
- Sie (敬称)： 初対面の大人同士など特に親しいわけでない間柄で用いる。単複同形で、書き出しは必ず大文字。

2 動詞の形と現在人称変化 動詞の形はそのつど整える

動詞は原則的に語幹と語尾から成り立っています。語尾はさまざまな条件に応じて変化します。

- 主語が定まっていない形の動詞を不定詞といいます(辞書に記載されている形)。不定詞の語尾は、大半の場合-enです。

例 lernen (習う) : lern + en
語幹 語尾

- 動詞は文中で、主語の人称・数の区別に応じて語尾が変化します(人称変化)。
- 人称変化している動詞を定動詞といいます。

現在人称変化語尾				不定詞 lernen(習う)			
ich	-e	wir	-en	ich	lerne	wir	lernen
du	-st	ihr	-t	du	lernst	ihr	lernt
er/sie/es	-t	sie/Sie	-en	er/sie/es	lernt	sie/Sie	lernen

Übung 12-13

1 例の文章をペア同士で1文ずつ交互に読み上げ、内容を確認してください。また、例の表現にならない、1人ずつ交代でa, b, cの各人物になりきって自己紹介してください。

例

a

Ich heiße Hiroshi. Ich komme aus Sendai. Ich wohne jetzt in Shibuya. Ich lerne Deutsch.

ミハエル (Michael) ケルン (Köln) 出身。いま甲府に住んでいる。日本語 (Japanisch) を習っている。

b

アンゲラ (Angela) ベルリン (Berlin) 出身。いま札幌に住んでいる。ダンス (Tanzen) を習っている。

c

ショウゴ 川崎出身。いま横浜で働いている (arbeiten)。料理 (Kochen) を習っている。

2 例の文章をペア同士で1文ずつ交互に読み上げ、内容を確認してください。また、例の表現にならない、1人ずつ交代でa, b, cの各人物を紹介してください。ただし、出だしは „Das ist ... “ (誰かや何かを紹介するときの表現) とします。

例

a

Das ist Sachiko. Sie studiert Geschichte. Sie trinkt gern Tee. Sie spielt oft Basketball.

クラウス (Klaus) 法学 (Jura) を専攻。コーヒー (Kaffee) を飲むのが好き。よくサッカー (Fußball) をする。

b

パウル (Paul) 化学 (Chemie) を専攻。ワイン (Wein) を飲むのが好き。よくテニス (Tennis) をする。

c

ユリア (Julia) 文学 (Literatur) を専攻。踊る (tanzen) のが好き。よく旅行する (reisen)。

補足

～語尾を整える必要のある動詞～

- 語幹が -s, -ss, -ß, -tz, -z で終わる：主語が du の場合、動詞の語尾は -st の s が省かれ -t となる。
 - 例 heißen (～という名である) du heißt
 - tanzen (踊る) du tanzt
- 語幹が -d, -t で終わる：主語が du, er/sie/es, ihr の場合、動詞の語幹と語尾の間に -e が入る。
 - 例 arbeiten (働く) du arbeitest er/sie/es arbeitet ihr arbeitet
 - finden (見つける) du findest er/sie/es findet ihr findet

Grammatik

3 語順 (定動詞の位置)

動詞は好き勝手に並べられない

定動詞の位置は文の種類によって異なります。

1. 平叙文・補足疑問文 (疑問詞を含む疑問文) : 定動詞は文頭から2番目。

a 平叙文

Er **wohnt** allein in Osaka. 彼はひとりで大阪に住んでいます。
 Allein **wohnt** er in Osaka. ひとりで彼は大阪に住んでいます。
 In Osaka **wohnt** er allein. 大阪に彼はひとりで住んでいます。

- 文頭に置かれるのは主語とは限りません。
- 文頭には1つの語あるいは1つの句(2語以上からなるまとまり)を置きます。

b 補足疑問文

Wo **spielst** du morgen Basketball? 君はあすどこでバスケットボールをするの?
 Wann **spielst** du hier Basketball? 君はいつここでバスケットボールをするの?
 Was **spielst** du morgen hier? 君はあすここで何をして遊ぶの?

- 文頭には必ず疑問詞を置きます。
- 疑問詞の主な例は以下のとおりです。

wo どこで woher どこから wohin どこへ wie どのように was 何が, 何を
 wer 誰が warum どうして wann いつ

2. 決定疑問文 (疑問詞を含まず, ja (はい) か nein (いいえ) で答えられる疑問文) : 定動詞は文頭。

Spielst du heute? 君はきょう遊ぶの?

4 動詞 sein, haben の現在人称変化

変化の仕方が特殊な動詞

動詞sein (英語のbeに相当), haben (英語のhaveに相当) は特殊な人称変化をします。

sein			haben		
ich	bin	wir sind	ich	habe	wir haben
du	bist	ihr seid	du	hast	ihr habt
er/sie/es	ist	sie/Sie sind	er/sie/es	hat	sie/Sie haben

Ich **bin** Student. **Bist** du Studentin?

私は(男子)学生です。君は(女子)学生?

Das **ist** Tom.

こちら(にいるの)はトムです。

Ich **habe** Hunger.

私は空腹です。

Hast du Zeit?

時間はある?

Übung 14-15

カッコ内の動詞を必要に応じて適切な形に変化させてください。会話文が完成したら、ペア同士で交互に読み上げ、内容を確認しましょう。


a Wo _____ (sein) du gerade? 


 Ich _____ (sein) in Shibuya.
 Paul _____ (sein) auch da.
 Und was _____ (machen) du?



Ich _____ (backen) Kuchen. Später _____ (kommen) Tim.
 _____ (haben) ihr Zeit? _____ (kommen) ihr auch? 

 Ja, danke! Wir _____ (sein) gleich da.


b  Ich _____ (heißen) Miyo Suzuki. Und Sie? Wie _____ (heißen) Sie?

Ich _____ (heißen) Florian Schmidt. Ich _____ (kommen) aus Bremen. Woher _____ (kommen) Sie? 

 Ich _____ (kommen) aus Kyushu, aus Hakata.

Ah! Hakata _____ (kennen) ich gut.
 _____ (wohnen) Sie auch in Hakata? 



 Nein, jetzt _____ (wohnen) ich in Hiroshima.
 Da _____ (studieren) ich Physik.

Kommunikation

1 ペア同士でドイツ語を使ってお互いのことを尋ね合ひましょう。答えるときは、これまでに出てきた表現を自由に使ってください。

	自分	相手
Wie heißt du?		
Woher kommst du?		
Wo wohnst du?		
Was machst du gern?		

2 別のペアと組み、各自が自分のペア相手について別のペアの2人に紹介してください。

Kaffeepause

街

 コラム動画

ドイツ語圏は文化遺産や自然遺産に満ちあふれています。いわゆる世界遺産の数はドイツ・オーストリア・スイスの3国で60以上に達します。もっとも、歴史的な景色ばかりというわけではありません。フランクフルトやベルリンなどでは近代的な都市の光景を見ることもできます。このように伝統的な景観から最先端の姿まで多彩な表情を見せるドイツ語圏ですが、日本であればどこにでもあるものがほとんど見られません。それは何でしょうか。



Dialog 16



Siehst du das? Was ist das?
Das ist ein Museum in Tokio.
Es ist modern! Hat das Museum viele Bilder?
Ja, natürlich.



Grammatik

1 不規則変化動詞の現在人称変化

語尾を整えるだけでは済まない動詞

動詞のなかには、主語が2人称単数 (du) と3人称単数 (er/sie/es) の場合のみ、語幹のなかの母音・つづりが特定のパターンにしたがって変化するものがあります。

- ① a → ä : fahren (乗り物で行く) schlafen (眠る) tragen (運ぶ) fallen (落ちる) waschen (洗う)
- ② e → i : sprechen (話す) essen (食べる) helfen (手伝う) geben (与える)
- ③ e → ie : sehen (見る、見る) lesen (読む) stehlen (盗む) empfehlen (推薦する)

● 上記のパターンに当てはまらず、個々に特殊な変化をする動詞が sein, haben の他にもあります。

	① a → ä	② e → i	③ e → ie	特殊な変化			
	fahren 乗り物で行く	sprechen 話す	sehen 見る、見る	werden ~になる	nehmen 取る	wissen 知っている	halten 保つ
ich	fahre	spreche	sehe	werde	nehme	weiß	halte
du	fährst	sprichst	siehst	wirst	nimmst	weiß	hältst
er/sie/es	fährt	spricht	sieht	wird	nimmt	weiß	hält
wir	fahren	sprechen	sehen	werden	nehmen	wissen	halten
ihr	fahrt	sprecht	seht	werdet	nehmt	wisst	haltet
sie/Sie	fahren	sprechen	sehen	werden	nehmen	wissen	halten

2 ja, nein, doch

「はい」、「いいえ」を言い表すには

決定疑問文への答え方には ja, nein, doch の3通りがあります。

- 肯定の疑問文に対して肯定の返事をする場合： ja を用いる。
否定の返事をする場合： nein を用いる。

Bist du allein? **Ja**, ich bin allein. はい、独りです。
あなたは独りなの? **Nein**, ich bin nicht allein. いいえ、独りではありません。

- 否定の疑問文に対して肯定の返事をする場合： doch を用いる。
否定の返事をする場合： nein を用いる。

Bist du nicht allein? **Doch**, ich bin allein. いいえ、独りです。
あなたは独りではないの? **Nein**, ich bin nicht allein. はい、独りではありません。

Übung 17-19

以下は、機内で隣り合わせになった日本人とドイツ人の会話の一部です。
ペア同士で交互に読み上げ、内容を確認してください。



Sie fliegen nach Berlin?
Ja. Ich reise gern. Fliegen Sie auch nach Berlin?
Nein, ich fliege weiter nach München. Sie sprechen aber gut Deutsch!
Danke. Sprechen Sie vielleicht Japanisch?
Nein, leider spreche ich nur Deutsch.
Was nehmen Sie, Fleisch oder Fisch?
Ich nehme Fisch. Nehmen Sie auch Fisch?
Nein, ich nehme Fleisch. Essen Sie nicht gern Fleisch?
Doch, ich esse gern Fleisch.
Sie schlafen gar nicht. Sind Sie nicht müde?
Nein, ich bin nicht müde, aber später schlafe ich ein bisschen.
Und was lesen Sie?
Ich lese „Faust“ von Goethe.
Ah, interessant!

Kommunikation

Übung の会話を、次の選択肢のうち色ごとにいずれかの表現に置き換え、似たような会話をつくってください。ただし、両者とも学生同士であり、お互い du を使うものとします。

Dresden	Köln	Bremen	Wien	Salzburg
Gulasch / Schnitzel	Brötchen / Reis	Rindfleisch / Schweinefleisch		
„Sein und Zeit“ von Heidegger	„Rashomon“ von Ryunosuke Akutagawa	„Momo“ von Michael Ende		

Grammatik

3 名詞の性 名詞は3グループに分かれる

名詞には必ず文法上の性があり、どの名詞も男性・女性・中性のいずれかに相当します。

男性名詞	女性名詞	中性名詞
Löffel スプーン	Gabel フォーク	Messer ナイフ
Roman 小説	Zeitung 新聞	Märchen 童話
Vater 父	Mutter 母	Kind 子

- 文法上の性は、人間を表わす名詞では男女の区別と一致することもあります。大半の場合は生物学上の性と関係ありません。
- 名詞の性に応じて、**定冠詞**および**不定冠詞**の形は異なります。

	男性名詞	女性名詞	中性名詞
定冠詞	der Löffel	die Gabel	das Messer
不定冠詞	ein Löffel	eine Gabel	ein Messer
代名詞	er	sie	es

- 名詞の性に応じて、それを受ける代名詞の形も異なります。
 Das ist ein Roman. **Er** ist interessant. これは小説です。それは面白いです。
 Das ist eine Zeitung. **Sie** ist ganz neu. これは新聞です。それは最新です。
 Das ist ein Märchen. **Es** ist sehr bekannt. これは童話です。それはとても有名です。

4 名詞の複数形 モノの数に応じて名詞は形を変える

名詞には**単数**・**複数**の区別があり、**複数形**には5通りの作り方があります。

	単数形	複数形
無語尾型 (変音あり)	Onkel おじ Bruder 兄弟	Onkel Brüder
e型 (変音あり)	Tag 日 Nacht 夜	Tag e Näch te
er型 (変音あり)	Kind こども Buch 本	Kinder Bü cher
(e)n型	Frau 女性 Blume 花	Frau en Blum en
s型	Auto 自動車	Aut os

* 語尾の調整とは別に変音(ウムラウト)を伴う場合もあります。

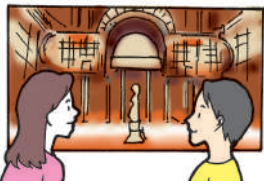
- 名詞が複数形の場合、定冠詞は必ず**die**です。
- 複数形名詞が不定冠詞(ein/eine)を伴うことはありません。
- 複数形名詞を代名詞で受ける場合は**sie**を用います。

Das sind Autos. **Sie** sind sehr teuer. これらは自動車です。どれも非常に高価です。

Übung 20

- 1 次の会話文をペア同士で交互に読み上げ、内容を確認してください。

🎬 スキット動画



Was ist das?

Das ist eine **Bibliothek** in Österreich.

Sie ist sehr **klassisch**!
Hat die Bibliothek viele **Bücher**?

Ja, sicher. **Liest** du gerne **Bücher**?

- 2 上の会話内の表現を、色ごとに他の表現に置き換えれば、似たような会話をつくることができます。ペア同士で、a, b, c, dの店・施設に関する会話をつくりましょう。

<p>a</p>  <p>♂ Bioladen 有機専門店 Tokio modern 現代的な ♀ Gewürz, -e 調味料 kaufen 買う</p>	<p>b</p>  <p>♂ Wagashi-Shop 和菓子屋 Kyoto interessant 興味深い ♀ Süßigkeit, -en お菓子 essen 食べる</p>
<p>c</p>  <p>♂ Zoo 動物園 Berlin attraktiv すてきだ ♀ Tier, -e 動物 fotografieren 写真撮影する</p>	<p>d</p>  <p>♀ Schuhgeschäft 靴屋 Köln groß 大きい ♂ Stiefel, - 長靴 tragen 履く</p>

補足

～定冠詞と不定冠詞の使い分け～

不定冠詞は、会話の中で聞き手がまだ知らず何のことが特定できないものを表わす名詞に付けます。定冠詞は、会話の中ですでに聞き手がどれのことが特定できるものを表わす名詞に付けます。

Da sitzt **eine** Katze. そこに猫が一匹いるよ。
 Da sitzt **die** Katze. その猫はそこにいるよ。

Kaffeepause 駅

🎬 コラム動画

ドイツ語圏では鉄道網が非常に発達しています。都市間の移動といえはまず列車といっても過言ではなく、誰も出張や知人の出迎えなどのためにちよくちよく駅に出入りしているはず。さて、そんなドイツ語圏の駅には、日本の駅であれば当然のように確認できるものがあります。それは何でしょう。次の中から2つを選んでください。

- a 改札口 b 電光掲示板 c 券売機 d 発車ベル

